

NASDAQ100ゴールドプラス

主として、米国株式、米国の株価指数先物取引および金先物取引に係る権利に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

追加型投信／海外／資産複合

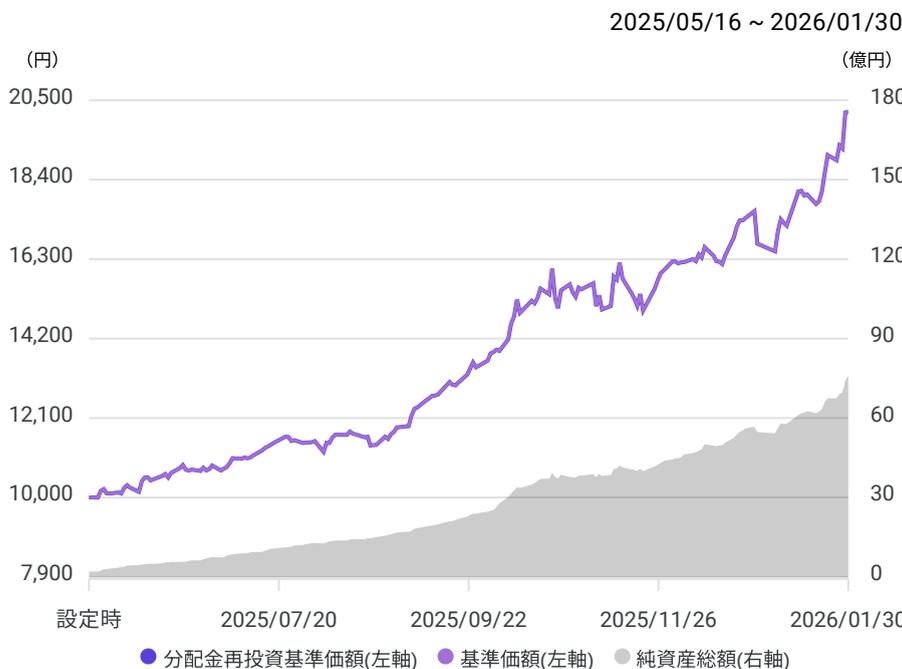
設定日：2025年5月16日 信託期間：無期限

決算日：毎年10月10日（休業日の場合は翌営業日）

委託会社：アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

運用実績

運用実績の推移



※分配金再投資基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意ください。
 ※基準価額は、運用管理費用（後述の「当ファンドにかかる費用」参照）控除後の値です。

分配金

決算日	分配金
2025年10月10日	0円
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
設定来累計	0円

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

※2026年1月末基準以降作成した月報において、ポートフォリオなどの数値や表記がそれ以前の月報とは計算方法やデータが異なるため、単純比較できない場合がありますのでご注意ください。

基準価額・純資産総額

2026年01月30日	
基準価額	20,193円
純資産総額	75.91億円

※基準価額は1万口当たり・分配金控除後の値です。

騰落率

期間	基準価額
1カ月	20.9%
3カ月	30.3%
6カ月	76.2%
1年	-
3年	-
5年	-
10年	-
設定来	101.9%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意ください。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

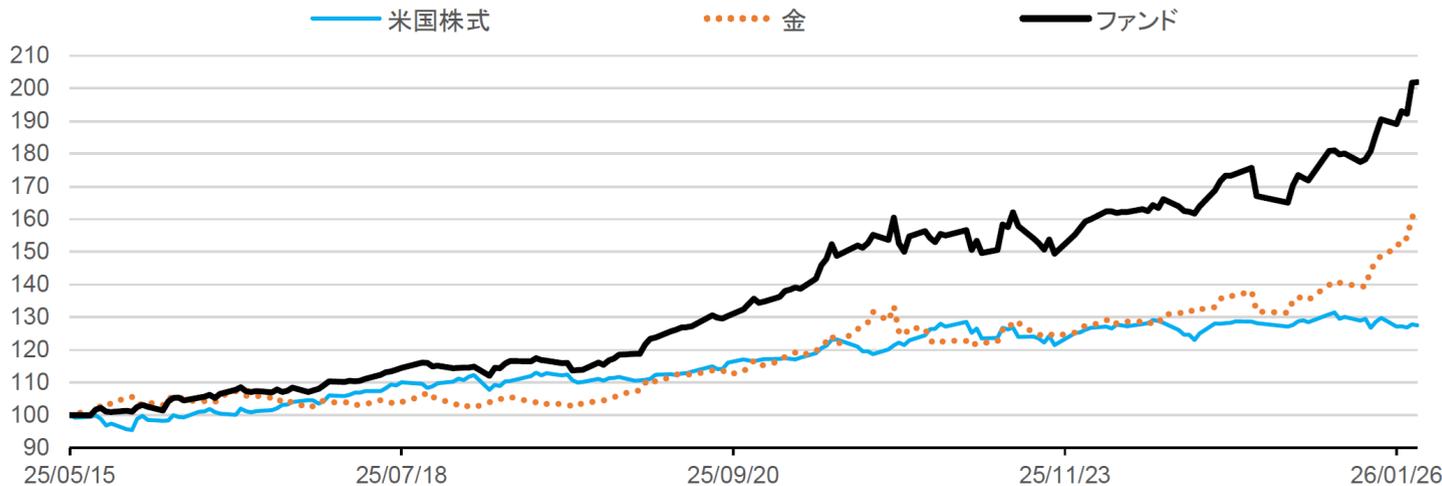
※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

参考情報

ファンドと各資産の価格推移（設定日の前営業日を100として指数化）



※ファンドは、分配金再投資ベースのパフォーマンスです。
 ※各資産の内容は以下の通りです。各資産の推移は、あくまでも参考情報であり、当ファンドのベンチマークではありません。
 米国株式：NASDAQ100指数（税引後配当込み、米ドルベース）の値をアモーヴァ・アセットマネジメントが円換算
 金：ブルームバーグ金サブ指数（米ドルベース）
 ※NASDAQ100指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はNASDAQ社に帰属します。
 ※ブルームバーグ金サブ指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はブルームバーグ社に帰属します。

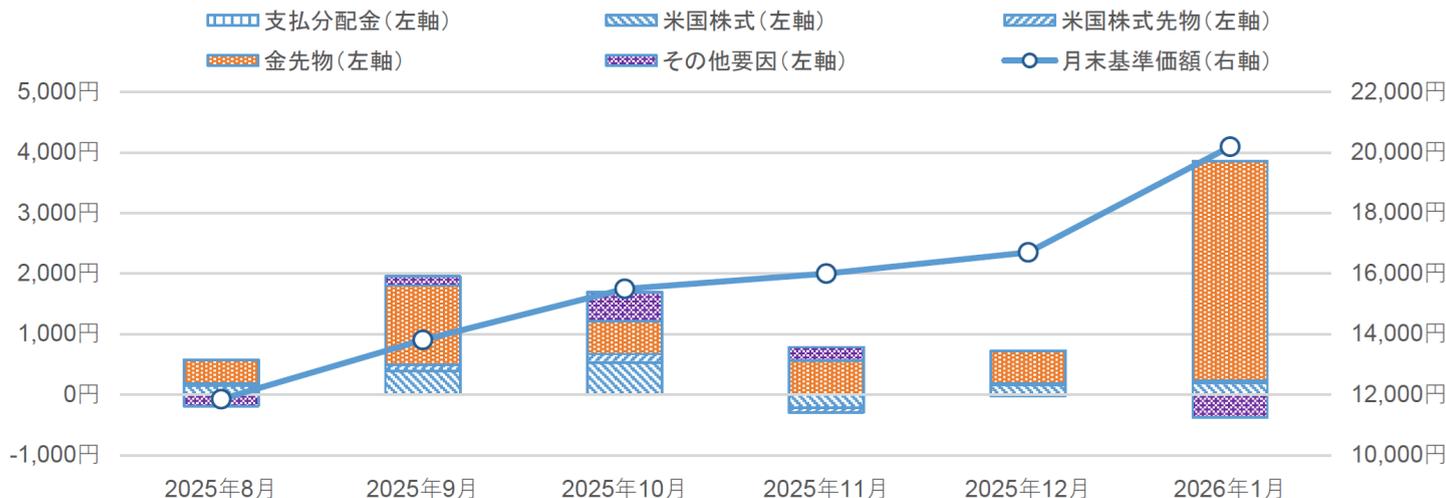
※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
 ※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

参考情報

基準価額騰落の要因分解（直近6ヵ月および設定来） ※グラフは6ヵ月のみ



	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月	2025年12月	2026年1月	設定来
前月末基準価額	11,462円	11,852円	13,809円	15,502円	15,999円	16,707円	10,000円
支払分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
要因	米国株式	150円	396円	529円	-217円	164円	1,972円
	米国株式先物	37円	99円	141円	-73円	19円	437円
	金先物	391円	1,308円	542円	558円	543円	7,187円
	その他要因	-187円	153円	481円	229円	-19円	597円
合計	390円	1,957円	1,693円	497円	708円	3,486円	10,193円
当月末基準価額	11,852円	13,809円	15,502円	15,999円	16,707円	20,193円	20,193円

※要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。
 ※設定来の「前月末基準価額」には設定日の基準価額を表示しています。
 ※要因分解では、投資信託証券は、米国株式に含まれます。
 ※その他要因には、為替変動や信託報酬等の諸要因を表示しています。

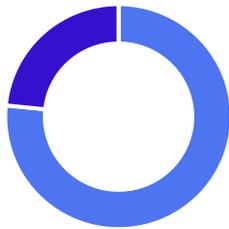
※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
 ※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

ポートフォリオ

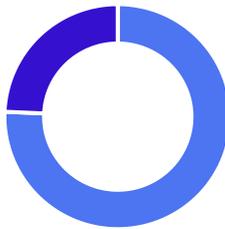
資産別構成比



資産種別	比率
1 投資信託	76.6%
2 現金・その他	23.4%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。
 ※先物取引にかかる証拠金は「現金・その他」に含まれません。

資産別構成比（内訳）



資産種別	比率
1 外国株式	75.7%
2 現金・その他	24.3%

資産種別	比率
1 外国株式先物	20.5%
2 その他先物	100.8%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。
 ※先物取引にかかる証拠金は「現金・その他」に含まれません。
 ※「その他先物」には金先物を含みます。

組入上位10業種

業種	比率
1 半導体・半導体製造装置	26.6%
2 ソフトウェア・サービス	15.1%
3 メディア・娯楽	14.1%
4 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	9.8%
5 一般消費財・サービス流通・小売り	6.6%
6 生活必需品流通・小売り	5.2%
7 自動車・自動車部品	3.5%
8 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.3%
9 消費者サービス	2.6%
10 食品・飲料・タバコ	2.4%

※比率は当ファンドがマザーファンドを通して投資する株式の評価金額合計に対する比率です。

組入上位10銘柄

組入銘柄数：101

銘柄	通貨	国・地域	業種	比率
1 NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	アメリカ	半導体・半導体製造装置	6.7%
2 APPLE INC	アメリカ・ドル	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.5%
3 MICROSOFT	アメリカ・ドル	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.6%
4 AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	3.7%
5 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ・ドル	アメリカ	メディア・娯楽	3.1%
6 ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	アメリカ	メディア・娯楽	2.8%
7 TESLA MOTORS INC	アメリカ・ドル	アメリカ	自動車・自動車部品	2.6%
8 ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	アメリカ	メディア・娯楽	2.6%
9 WAL MART STORES INC	アメリカ・ドル	アメリカ	生活必需品流通・小売り	2.3%
10 BROADCOM INC	アメリカ・ドル	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.2%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。
 ※ETF（上場投資信託）等を組み入れる場合があります。
 ※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。
 ※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※2026年1月末基準以降作成した月報において、ポートフォリオなどの数値や表記がそれ以前の月報とは計算方法やデータが異なるため、単純比較できない場合がありますのでご注意ください。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
 ※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

運用会社コメント

投資環境

IT関連株の比率が高いNASDAQ100指数は、前月末と比べて上昇しました。

米国がグリーンランドの領有を巡り同調しない欧州各国に対して関税を引き上げる方針を表明したことを背景に、米国と欧州との関係悪化への懸念から株価が下落する場面があったものの、その後追加関税が撤回され市場に安心感が広がったことや、米国連邦準備制度理事会（FRB）議長が米国連邦公開市場委員会（FOMC）後の記者会見で、経済成長見通しについて明確な改善がみられるとの認識を示したこと、発表された主要企業の決算が概ね良好となったことを受けて、同指数は上昇しました。

1月の原油価格は上昇しました。米国によるベネズエラへの軍事力行使やイランでの反政府デモの拡大による政情不安といった地政学的リスクが高まり、原油価格は上昇しました。また、米国とイランとの間で緊張が高まったことも原油価格を押し上げました。1月の金価格は上昇しました。米国によるベネズエラへの軍事力行使やイランの反政府デモなど各地での地政学的リスクの高まりから、安全資産である金を買われました。引き続き、各国の中央銀行の金購入への期待なども金価格を押し上げました。

運用経過

当ファンドは、米国株式と金への分散投資において、それぞれ純資産総額と概ね同程度の投資を行ないました。

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

組入上位10銘柄の銘柄概要

<組入上位10銘柄の銘柄概要>

1 NVIDIA CORP / エヌビディア
GPU(グラフィックス・プロセッシング・ユニット)で3次元ビジュアルコンピューティング技術を提供。また関連するソフトウェアの設計・開発・販売なども行なっている。主要パソコン向けに双方向3Dグラフィックスなども提供。
2 APPLE INC / アップル
携帯端末・パソコンメーカー。2016年10月末に日本でもiPhoneでの決済サービス「ApplePay」を開始。今後、ハードウェアとソフトウェアの融合と利便性、安全性に着目し、文書認証、個人証明、ローン信用保証、ATMへのアクセス、送金などにおいて、重要な役割を果たす可能性がある。
3 MICROSOFT CORP / マイクロソフト
多様なコンピューター向けソフトウェアの開発、ライセンス供与、サポートを行なっており、「Windows」は世界で圧倒的なシェアを誇る。サーバ、ソフトウェア開発ツール、ビデオゲーム機器など幅広く手掛ける。在宅勤務などの普及によりクラウドコンピューティングやゲーミングの需要拡大が見込まれる。
4 AMAZON.COM INC / アマゾン・ドット・コム
eコマース業界の大手。AI(人工知能)を活用したレジで決済不要、買い物のスピード化が図れる新型店「AmazonGo」の展開を発表。この技術で豊富な顧客・決済データを入手することが可能となり、個人向け資産管理やクレジットリスク測定などの新しいサービスの提供等が期待される。
5 META PLATFORMS INC-CLASS A / メタ・プラットフォームズ
ソーシャルテクノロジー会社。ユーザーをつなぎ、コミュニティを見つけ、事業の成長を支援するアプリケーション及び技術などを構築する。広告、拡張機能化、仮想現実なども手掛ける。
6 ALPHABET INC-CL A / アルファベット
グーグルが2015年に立ち上げた持株会社。子会社を通じ、検索サイトを運営するほか、オンライン広告、クラウドコンピューティング、ソフトウェアなどIT関連製品とサービスを提供。足元では検索や「YouTube」、「GooglePlay」などの利用が大きく伸びているほか、クラウド事業も堅調。(議決権が付与された株式)
7 TESLA INC / テスラ
アメリカ合衆国のシリコンバレーを拠点に、電気自動車、エネルギー貯蔵システムの設計・開発・製造・販売、及び太陽光とエネルギー貯蔵製品の設置・運営・維持を行なう。
8 ALPHABET INC-CL C / アルファベット
グーグルが2015年に立ち上げた持株会社。子会社を通じ、検索サイトを運営するほか、オンライン広告、クラウドコンピューティング、ソフトウェアなどIT関連製品とサービスを提供。足元では検索や「YouTube」、「GooglePlay」などの利用が大きく伸びているほか、クラウド事業も堅調。(議決権が付与されていない株式)
9 WALMART INC / ウォルマート
小売スーパー・チェーン。ディスカウントストア、スーパーセンター、および住宅隣接型の店舗を経営する。主な販売商品は、衣料品、家庭用品、小型家電、電子機器、楽器、本、リフォーム用品、靴、宝石類、子供服、ゲームなど。
10 BROADCOM INC / ブロードコム
米国に本社を置く、半導体ソリューション及びインフラストラクチャソフトウェアソリューションの設計・開発・提供を行うテクノロジー会社。

※「組入上位10銘柄の銘柄概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
 ※記載の見解等は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

※投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

ファンド情報

ファンドの特色

1. 米国株式および金に分散投資を行ない、収益の獲得をめざします。
2. 先物取引を積極的に活用し、信託財産の純資産総額の200%相当額の投資を行ないます。

投資リスク（基準価額の変動要因）

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様には帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式、株価指数先物取引および金先物取引にかかる権利を実質的な投資対象としますので、株式、株価指数先物取引および金先物取引にかかる権利の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化、金地金の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。 ・株価指数先物取引および金先物取引にかかる権利の価格は、投資対象となる原資産の値動きや先物市場の需給などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、当該先物取引にかかる権利の値動きに予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
流動性リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券および先物取引にかかる権利などの取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
為替変動リスク	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
デリバティブリスク	<ul style="list-style-type: none"> ・金融契約に基づくデリバティブとよばれる金融派生商品を用いることがあり、その価値は基礎となる原資産価値などに依存し、またそれらによって変動します。デリバティブの価値は、種類によっては、基礎となる原資産の価値以上に変動することがあります。
レバレッジリスク	<ul style="list-style-type: none"> ・株価指数先物取引および金先物取引などを積極的に用いてレバレッジ取引を行ないます。したがって、株式および金地金市況の影響を大きく受けます。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

ファンド情報

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が指定する日までにお支払いください。
換金単位	1口単位 ※販売会社によって異なる場合があります。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。 ※販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がナスダック証券取引所の休業日、ニューヨーク商品取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金制限	ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入および換金の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた購入および換金の申込みの受付を取り消すことができます。
信託期間	無期限（2025年5月16日設定）
繰上償還	次のいずれかの場合等には、繰上償還することがあります。 ・ファンドの純資産総額が10億円を下回ることとなった場合 ・繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年10月10日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年1回、分配方針に基づいて分配を行ないます。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
信託金の限度額	1兆円
公告	電子公告により行ない、委託会社のホームページに掲載します。 ホームページアドレス www.amova-am.com ※なお、やむを得ない事由により公告を電子公告によって行なうことができない場合には、公告は日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎期決算後および償還後に交付運用報告書は作成され、知れている受益者に対して提供されます。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

ファンド情報

課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 <ul style="list-style-type: none"> ・公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 ・当ファンドは、NISAの対象ではありません。 ・配当控除の適用はありません。 ・益金不算入制度は適用されません。
------	--

当ファンドに係る費用

購入時手数料	購入時の基準価額に対し 3.3%（税抜3%）以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
運用管理費用	ファンドの日々の純資産総額に対し 年率0.924%（税抜0.84%）
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料などについては、 ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額 が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

分配金について

分配方針	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
分配金支払いの影響について	分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
分配金の水準について	分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
分配が元本払い戻しに相当する場合について	投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

ファンド情報

税金について

時期	項目	税金
分配時	所得税及び地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金（解約）時 及び償還時	所得税及び地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

※上記は作成時点のもので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

委託会社およびその他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社	
	ホームページ	https://www.amova-am.com
	連絡先	0120-25-1404 (受付時間：平日9:00～17:00)
	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第368号
	加入協会	一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会
受託会社	三井住友信託銀行株式会社	

留意事項

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

NASDAQ100ゴールドプラス

追加型投信／海外／資産複合

ファンド情報

指数について

「NASDAQ100指数」の著作権などについて

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「ナスダック」と総称します。）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。ナスダックは、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。ナスダックは、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、NASDAQ-100 Index®の一般的な株式市場への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。ナスダックとアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社との関係は、Nasdaq®およびNASDAQ-100 Index®の登録商標ならびにナスダックの一定の商号について使用を許諾すること、ならびに、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なうNASDAQ-100 Index®の使用を許諾することに限られます。ナスダックは、NASDAQ-100 Index®の決定、構築および計算に関し、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。ナスダックは、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。ナスダックは、NASDAQ-100 Index®とそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。ナスダックは、NASDAQ-100 Index®またはそれに含まれるデータの利用により、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。ナスダックは、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNASDAQ-100 Index®またはそれに含まれるデータの利用に関する、特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、ナスダックは、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。

当資料の取り扱いについて

当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

販売会社一覧

販売会社名（金融商品取引業者等の名称）	登録番号	加入協会				備考
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
朝日信用金庫	登録金融機関	関東財務局長（登金）第143号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第15号	○	○	○	
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第24号	○			○
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第131号	○		○	○
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第20号	○			

※販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。

※当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。